i アプリ

i アプリとは 270
i アプリをダウンロードする 270
i アプリを起動する 272
i アプリを自動起動する 278
サイトやメールから i アプリを起動する ..... ＜連携起動＞ 279
i アプリ待受画面を操作する ..... ＜i アプリ待受画面＞ 279
i アプリの管理 281
i アプリからさまざまな機能を利用する 282

iアプリとは

iアプリとは、iモード対応端末用のソフトです。iモードサイトからさまざまなソフトをダウンロードすれば、自動的に株価や天気情報などを更新させたり、ネットワークに接続していない状態でもゲームを楽しんだり、FOMA端末をより便利にご利用いただけます。音声読み上げに対応しているiアプリは音声読み上げが可能です。

- iアプリの詳細についてはドコモのホームページをご覧ください。

お知らせ

- iアプリまたはiアプリDXにより写真やビデオが保存される場合は、iアプリ内（iアプリによってはそれぞれ写真・画像一覧のアルバム、ビデオ・音声一覧の「iモード」アルバム、または追加したアルバム）に保存されます。
- iアプリDXにより着信音が保存される場合はメロディー一覧の「iモード」フォルダまたはiアプリ内に保存されます。

iアプリをダウンロードする

サイトからiアプリをダウンロードしてFOMA端末に保存します。

- 保存できるiアプリのデータサイズは1件あたり最大1Mバイトです。
- iアプリとメール連動型iアプリを合わせて最大100件保存できます。メール連動型iアプリは最大5件保存できます。→p.450

1 iアプリのあるサイトを表示し、ダウンロードするiアプリを選択▶決定を押す

ダウンロード中画面が表示されます。ダウンロードが完了すると、ダウンロードが完了した旨のメッセージが表示されます。

- ダウンロード中に決定を押すと、ダウンロードを終了するかどうかの確認画面が表示されます。終了するときは「1終了する」を押します。
- ダウンロードが中断されたときは、再開するかどうかの確認画面が表示される場合があります。「1再開する」を押すと、ダウンロードを再開し、「2再開しない」を押すと、部分保存できる場合は部分保存するかどうかの確認画面が表示されます。部分保存できない場合は、それまでダウンロードしたデータは削除されます。部分保存したiアプリは、ソフト一覧から残りをダウンロードできます。→p.272「iアプリを起動する」操作2

■ 携帯電話の情報やmicroSDカードを利用するiアプリをダウンロードするとき

ダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。ダウンロードする場合は「1ダウンロードする」を押します。

- ガイド行に「ガイド」と表示された場合に電話帳を押すと、そのiアプリが利用するデータの詳細を確認できます。もう一度電話帳を押すとダウンロードするかどうかの確認画面に戻ります。

■ 選択したiアプリがすでにダウンロードされているとき

「ダウンロード済みです」と表示されます。決定を押すとサイト表示に戻ります。

- iアプリが更新されているときは、最新にするかどうかの確認画面が表示されます。最新にする場合は「1最新にする」を押します。

■ 選択したiアプリがすでに異なるドコモUIMカードでダウンロードされているとき

上書きするかどうかの確認画面が表示されます。上書きするときは「1上書きする」を押します。

2 決定を押すまたは約5秒後にダウンロードしたソフトを今すぐ使用するかどうかの確認画面が表示される

■ ソフトの動作を設定する画面が表示されたとき：

- iアプリが対応していない項目は設定できません。
- 各設定について→p.274、p.279

①「1待受画面」または「2通信を設定」を押す

- 「1待受画面」▶「1設定する」または「2設定しない」を押す
- 「2通信を設定」▶「1許可する」または「2許可しない」を押す

② 電話帳を押す

設定を完了した旨のメッセージが表示されます。

- 待受画面を「1設定する」に設定した場合は設定の確認画面が表示されます。「1設定する」を押すと待受画面に設定され、テロップ表示設定が「表示する」の場合はテロップ表示が解除されます。

③ 決定を押すまたは約5秒後にダウンロードしたソフトを今すぐ使用するかどうかの確認画面が表示される

3 「2使用しない」を押す

サイト表示に戻ります。

■ ダウンロードしたiアプリをすぐに起動する場合：**「1使用する」を押す**

お知らせ

- iアプリによっては、ダウンロード後、保存されていなくてもすぐに起動するものがあります。
- 縦横のサイズが240×240（ドット）を超えるiアプリ待受画面に対応しているiアプリは、ダウンロードできません。
- 保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要なiアプリを削除するかどうかの確認画面が表示されます。iアプリを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のiアプリを削除します。

メール連動型iアプリのダウンロードについて

メール連動型iアプリをダウンロードすると、受信／送信／未送信メールのフォルダ一覧にメール連動型iアプリ用のフォルダが自動的に作成されます。フォルダ名はダウンロードしたメール連動型iアプリ名に設定され、変更できません。

- 最大保存件数を超えるときは、メールフォルダ利用ソフトがいっぱいのため削除してから保存するかどうかの確認画面が表示されます。保存する場合は、画面の指示に従ってメール連動型iアプリ用のフォルダを削除します。
- 同じメールフォルダを利用するメール連動型iアプリが、すでにFOMA端末に保存されている場合は、ダウンロードできません。

お知らせ

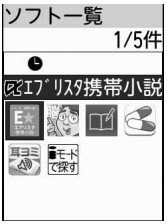
- メール連動型iアプリ用のフォルダのみが残っているときに、そのフォルダを利用するメール連動型iアプリを再ダウンロードしようとすると、メールフォルダを利用するかどうかの確認画面が表示されます。利用しない場合は、「2利用しない」▶「1新規作成する」を押すとダウンロードされます。
- ダウンロードするメール連動型iアプリに対応したメールがすでにFOMA端末に保存されている場合、ダウンロード時に自動的に作成されたフォルダにメールを移動するかどうかの確認画面が表示されます。移動する場合は「1移動する」を押します。

iアプリを起動する

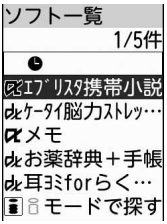
保存されている iアプリを起動します。

1 待受画面で(iα)を1秒以上押す

<ソフト一覧>



アイコン表示



リスト表示

- ソフト一覧の表示を切り替えられます。→p.273
- マークの意味は次のとおりです。
  d: メール連動型 iアプリ
  d: iアプリDX　α: iアプリ
  α／α: iアプリ待受画面に設定可／設定中
  : 自動起動設定中
  : 部分保存した iアプリ
  : ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可
  : IP（情報サービス提供者）によって停止状態
  SSL: SSLページからダウンロードした iアプリ
  ／: 「iモードで探す」を選択して、決定▶「1接続する」を押すと、iモードサイトから iアプリを探せます。→p.270

2 起動する iアプリを選択▶決定を押す

iアプリが起動します。

- iアプリによっては、初回起動時に携帯電話の情報やmicroSDカードを利用する旨のメッセージが表示されます。「1起動する」を押すと、以降はメッセージが表示されなくなります。
- 部分保存した iアプリを選択して決定を押すと、残りを取得するかどうかの確認画面が表示されます。「1取得する」を押すと残りを取得して起動できますが、取得できないときは、部分保存した iアプリは削除される場合があります。
- iアプリを終了するには、iアプリごとに設定されている方法で操作を行ってください。(終了)▶「1終了する」を押しても終了できます。

お知らせ

- iアプリによって表示領域は異なります。
- iアプリの音量は調整できます。ただし、音が鳴らない iアプリもあります。→p.105
- iアプリで利用する画像（iアプリからカメラ撮影した画像や iアプリの赤外線通信機能によって取得した画像）やお客様が入力したデータなどは、インターネットを経由してサーバに送信される可能性があります。
- 部分保存した iアプリは、ソフト詳細情報の表示、削除はできます。
- microSDカードを利用する iアプリは、iアプリからmicroSDカードにデータを保存できます。microSDカードに保存したデータは、他機種で利用できない場合があります。microSDカードを利用する iアプリは、「microSDカードの iアプリのデータの表示」で確認できます。→p.327
- 次のような場合、iアプリは中断されることがあります。動作中の機能が終了すると iアプリは再開しますが、iアプリによっては、中断したときの状態に戻らない場合があります。
  - 電話がかかってきたとき
  - 開閉ロックが起動したとき
  - 電池残量がなくなったとき
  - 目覚ましや予定の通知の時刻になったとき
- 圏外にいる場合や携帯電話の情報が使用できない場合、iアプリによっては起動しないことや、正常に動作しないことがあります。

- ｉアプリによっては、IP（情報サービス提供者）が携帯電話に保存されたｉアプリにアクセスし、直接使用停止状態にすることがあります。その場合はそのｉアプリの起動、待受画面設定、最新にするなどができなくなり、削除およびソフト詳細情報の表示のみできます。もう一度ご利用いただくにはｉアプリ停止解除の通信を受ける必要があるため、IP（情報サービス提供者）にお問い合わせください。
- ｉアプリによっては、IP（情報サービス提供者）が携帯電話に保存されたｉアプリにデータを送信する場合があります。
- IP（情報サービス提供者）がｉアプリに対し、停止・再開要求を行ったり、データを送信した場合、FOMA端末は通信を行い、▮が点滅します。その場合、通信料はかかりません。
- ｉアプリ作成者の方へ
  ｉアプリを作成中、正常に動作しないときはトレース情報が参考になる場合があります。トレース情報は、待受画面で(メニュー)▶「8 ｉアプリを使う」▶「3 ｉアプリの履歴を表示する」▶「4 トレース情報」を押すと表示されます。ただし、トレース情報を記録するｉアプリが保存されていないときは、表示できません。
  トレース情報を削除するときは(電話帳)▶「1 削除する」を押します。

ｉアプリのエラー終了時の履歴表示

ｉアプリが携帯電話の情報を利用できないなどの理由でエラーが発生して終了したときは、ｉアプリ名、日時、セキュリティエラー理由が記録されます。〈セキュリティエラー履歴〉

- 最大20件記録されます。20件を超えると古いものから順に消去されます。

1 待受画面で(メニュー)▶「8 ｉアプリを使う」▶「3 ｉアプリの履歴を表示する」▶「3 セキュリティエラー履歴」を押す

セキュリティエラー履歴一覧が表示されます。(決定)を押すとメニュー画面に戻ります。

- 履歴を削除するときは(電話帳)▶「1 削除する」を押します。

ソフト一覧の表示を切り替える

ソフト一覧の表示方法を切り替えます。

1 待受画面で(ｷｬﾝｾﾙ)を1秒以上▶(メニュー)▶「8 表示を切替」を押す

表示方法の選択画面が表示されます。

2 「1 アイコン表示」または「2 リスト表示」を押す

表示方法を設定した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すか、約5秒たつとソフト一覧に戻ります。

ｉアプリの詳細情報の表示

ｉアプリの名前やソフトのサイズ、動作設定の設定状況などを確認します。〈ソフト詳細情報〉

1 待受画面で(ｷｬﾝｾﾙ)を1秒以上▶ｉアプリを選択▶(メニュー)▶「1 詳細情報を見る」を押す

ソフト詳細情報が表示されます。(決定)を押すとソフト一覧に戻ります。

- 表示される項目はｉアプリによって異なります。
- SSLページからダウンロードしたｉアプリの場合、ソフト詳細情報画面で(電話帳)を押すとサイトの証明書を確認できます。

iアプリの動作条件の設定

iアプリごとに各種動作条件を設定します。〈ソフト動作設定〉

- iアプリが対応していない項目は設定できません。

1 **待受画面で(ロック)を1秒以上▶iアプリを選択▶(メニュー)▶「5動作を設定」を押す**

ソフト動作設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **通信を設定**：iアプリ動作中に自動的に通信することを許可するかどうかを設定します。

2 **端末情報の設定**：iアプリが端末情報を利用することを許可するかどうかを設定します。

3 **連携起動の設定**：サイトやメールなどからiアプリを起動することを許可するかどうかを設定します。

2 **「1通信を設定」～「3連携起動の設定」のいずれかを押す**

■ 通信を許可するかどうかを設定する場合：**「1通信を設定」▶「1許可する」または「2許可しない」を押す**

ソフト動作設定画面に戻ります。

■ 端末情報の利用を許可するかどうかを設定する場合：**「2端末情報の設定」▶「1許可する」または「2許可しない」を押す**

ソフト動作設定画面に戻ります。

■ 連携起動を許可するかどうかを設定する場合：**「3連携起動の設定」▶「1許可する」または「2許可しない」を押す**

ソフト動作設定画面に戻ります。

3 **(電話帳)を押す**

ソフトの動作を設定した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すか、約5秒たつとソフト一覧に戻ります。

お知らせ

- 「通信を設定」を「許可しない」に設定すると、iアプリが起動できない場合や、株価や天気情報などのiアプリによるタイムリーな情報提供ができない場合があります。
- 「端末情報の設定」を「許可する」に設定すると、未読メール、未読メッセージR/F、電池残量、マナーモード、アンテナマークの有無がインターネットを経由してIP（情報サービス提供者）に送信される場合があるため、第三者に知得される可能性があります。マーク情報が必要なiアプリの場合、「許可しない」に設定すると、動作しないiアプリがあります。

起動するiアプリの設定

メニュー操作や他の機能から外部機器接続のiアプリを起動する際に、どのiアプリを起動するかあらかじめ設定します。〈起動ソフト設定〉

1 **待受画面で(メニュー)▶「8iアプリを使う」▶「2iアプリを設定する」▶「2起動するiアプリを設定する」▶「1外部機器接続」を押す**

設定できるiアプリが表示されます。

- 設定できるiアプリがない場合は、対応するソフトがない旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すと、起動ソフト設定画面に戻ります。

2 **設定するiアプリを選択▶(決定)を押す**

起動ソフト設定画面に戻ります。

3 **(電話帳)を押す**

起動するソフトを設定した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

iアプリから他のiアプリを起動

iアプリによっては指定されたiアプリを起動でき、ソフト一覧に戻ることなくiアプリを楽しめます。

1 iアプリを操作して他のiアプリを起動する

お知らせ

- 起動するiアプリが指定されていない場合は、iアプリを選択して決定を押します。
- 起動するiアプリが指定されていても、FOMA端末に保存されていない場合はダウンロードする必要があります。

プリインストールiアプリを使う

- お買い上げ時に登録されているiアプリを削除した場合は、「@Fケータイ応援団」のサイトからダウンロードできます。
  アクセス方法（2013年11月現在）
  待受画面でiモード▶「1 i Menuを見る」▶「メニューリスト」▶「ケータイ電話メーカー」▶「@Fケータイ応援団」

サイトアクセス用QRコード

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

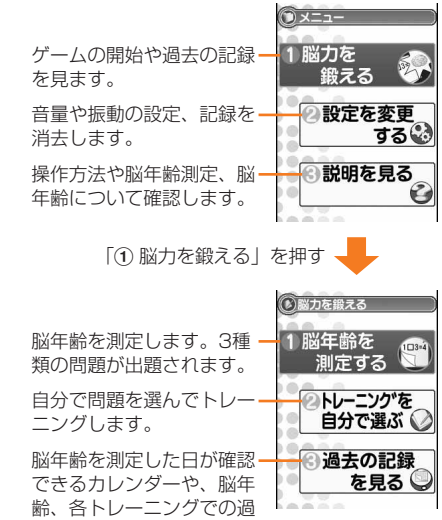
ケータイ脳力ストレッチング　らくらく版

東北大学川島隆太教授が監修した、さまざまな問題を解いて脳をトレーニングしていくゲームです。

- 音声入力に対応した問題もあります。

■ メニュー画面について

タイトル画面で決定を押すと次の画面が表示されます。



■ 遊びかた

「①脳力を鍛える」▶「①脳年齢を測定する」▶決定を押します。

「①脳力を鍛える」▶「② トレーニングを自分で選ぶ」▶「①脳力ストレッチ」～「③記憶力ストレッチ」のいずれかを押すと自分で問題を選んでトレーニングできます。

- 問題のタイトル画面で電話帳を押すと、問題や操作ボタンの説明が表示されます。説明を確認してからゲームを開始してください。メニューを押すと問題のタイトル画面に戻ります。

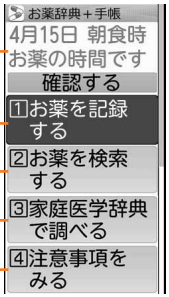
お薬辞典＋手帳

お薬を管理したり、お薬の使用日時をお知らせしたり、お薬の情報を検索したりできます。

- 初回起動時は利用規約が表示されます。ご利用になるには同意する必要があります。
- ご利用になる前にトップ画面の「注意事項をみる」をご覧ください。
- 家庭医学辞典を利用する場合や、お薬の画像を取得する場合は、別途パケット通信料がかかります。本アプリはｉモードパケット定額サービスのご利用をおすすめします。

■ トップ画面について

起動すると、次の画面が表示されます。



お薬の使用日時を表示、お知らせ、確認をします。※
お薬の登録、確認をします。
お薬の情報を検索します。
家庭医学辞典を利用します。
注意事項を表示します。

※お薬を登録していない場合は表示されません。

<全体イメージ>

お薬を登録する：

「1お薬を記録する」▶「2手入力で登録する」▶各項目を入力します。

- 食事などの時間をあらかじめ登録しておく必要があります。「1お薬を記録する」▶「3食事等の時間を登録する」を押し登録してください。

登録したお薬を確認する：

「1お薬を記録する」▶「1登録したお薬をみる」▶処方日・病院の名前を選択▶決定▶診療科を選択▶決定▶お薬の名前を選択▶決定を押します。

使用日時になったとき：

トップ画面でお知らせします。「確認する」を選択▶決定を押すと、使用する薬を確認できます。

お薬の情報を検索する：

「2お薬を検索する」▶お薬の名前を入力▶「検索」を選択▶決定▶お薬の名前を選択▶決定を押します。

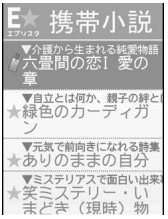
E★エブリスタ携帯小説

趣味を通じて交流する趣味人倶楽部（しゅみーとくらぶ）というコミュニティサイトで、これまでにたくさんの人に読まれた人気の携帯小説を読むことができます。

■ 遊びかた

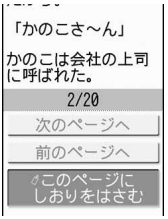
起動すると、次の画面が表示されます。

- 初回起動時は「小説を読む」を選択▶決定を押すと次の画面が表示されます。



<メインメニュー画面>

小説タイトルを選択▶決定▶「小説を読む」を選択▶決定を押す



<小説閲覧画面>

- 「前のページへ」「次のページへ」を選択▶決定を押すと、選んだ小説を読み進めたり、読み返したりすることができます。
- 「このページにしおりをはさむ」を選択▶決定を押すと、次回からしおりをはさんだ部分から読むことができます。

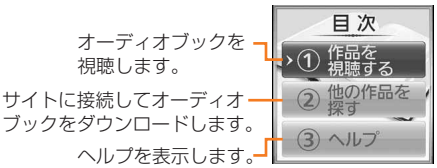
耳ヨミ for らくらくホン

オーディオブックを再生するためのアプリです。オーディオブック配信サイト「mimiyomi」に接続して、オーディオブックをダウンロードすることもできます。

- 初回起動時は利用規約が表示されます。ご利用になるには同意する必要があります。
- オーディオブックのダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。本アプリはｉモードパケット定額サービスのご利用をおすすめします。
- 詳細は、目次画面の「ヘルプ」をご覧ください。

■ 目次画面について

タイトル画面で「①決定キーで開始」を押すと次の画面が表示されます。



■ 視聴のしかた

①「①作品を視聴する」▶「①本体メモリー」または「②メモリーカード」を押します。
- 目次画面で電話帳▶「①設定」を押すと設定画面が表示され、音量設定、本体データやメモリーカードの初期化ができます。

② 作品を選択▶決定を押します。

③「①先頭から再生」～「③しおりから再生」のいずれかを押すと、オーディオブックが再生されます。
- 再生画面で決定を押すと一時停止／再生します。

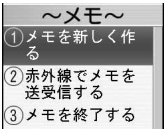
メモ

さまざまな情報を入力して確認したり、FOMA端末どうしで赤外線通信を利用してメモを送受信したりできます。

- 最大50件登録できます。
- 待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「4メモを使う」を押しても起動できます。

■ メニュー画面について

起動すると、次の画面が表示されます。



メモを入力する場合：

「メモを新しく作る」を選択▶決定▶決定▶メモを入力▶決定▶メニュー▶「①決定」を押します。
- 全角500文字、半角1000文字以内で入力します。

メモの内容を表示する場合※：

「メモを読む／編集する」を選択▶決定▶表示するメモを選択▶決定を押します。
- メモ一覧画面でメニューを押すとサブメニューが表示され、メモの削除や並び替え、表示方法の変更ができます。

※ 登録したメモがない場合は表示できません。

赤外線通信でメモを送受信する場合：

「赤外線でメモを送受信する」を選択▶決定を押します。

メモを送信する場合は、「赤外線でメモを送信する」を選択▶決定▶送信するメモを選択▶決定▶「1通信する」を押すと送信されます。

メモを受信する場合は、「赤外線でメモを受信する」を選択▶決定▶「1通信する」を押すと受信されます。保存するかどうかの確認画面で「①保存する」▶「①決定」を押すと保存されます。
- 赤外線通信のしかたは「赤外線通信を行うには」をご覧ください。→p.331

メモを終了する場合：

「メモを終了する」を選択▶決定▶「①はい」を押します。
- 各画面で電話帳を押すと、操作説明が表示されます。

iアプリを自動起動する

指定したiアプリを自動的に起動できます。

iアプリの自動起動を設定

自動起動情報設定のユーザ設定を「利用する」に設定したiアプリや、あらかじめ自動起動が設定されているiアプリすべての自動起動を有効にするかどうかを設定します。〈自動起動設定〉

1 待受画面で(メニュー)▶「8 iアプリを使う」▶「2 iアプリを設定する」▶「4 iアプリ自動起動を設定する」を押す

ソフトの自動起動を有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1 有効にする」または「2 無効にする」を押す

ソフトの自動起動を有効／無効にした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

iアプリの自動起動日時を設定

iアプリごとに自動起動の利用や起動日時を設定します。〈自動起動情報設定〉

- 自動起動できないiアプリもあります。
- 自動起動設定が「無効にする」の場合は、自動起動情報を登録できません。

1 待受画面で(iモード)を1秒以上▶設定するiアプリを選択▶(メニュー)▶「4 自動起動を設定」を押す

自動起動情報設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **ユーザ設定**：次の設定する条件で自動起動を利用するかどうかを設定します。
2 **時刻**：自動起動する時刻を入力します。
3 **繰り返し**：自動起動の繰り返し動作を設定します。

2 「1 ユーザ設定」を押す

自動起動を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1 利用する」を押す

自動起動情報設定画面に戻ります。

- 「2 利用しない」：操作6に進みます。

4 「2 時刻」▶時刻を入力▶決定を押す

自動起動情報設定画面に戻ります。

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

5 「3 繰り返し」▶「1 一回のみ」～「3 毎週」のいずれかを押す

自動起動情報設定画面に戻ります。

- 「1 一回のみ」を押した場合は、日付を入力▶決定を押します。
- 「3 毎週」を押した場合は、「1 日曜日」～「7 土曜日」のいずれかを押します。

6 (電話帳)を押す

自動起動情報を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとソフト一覧に戻ります。

お知らせ

- 自動起動を設定しても、次のときは起動せず、待受画面にお知らせ情報（→p.25）とが表示され、自動起動失敗履歴に記録されます。
  - 待受画面以外が表示されているとき
  - ドコモUIMカードのセキュリティ機能により使用不可のとき
  - ドコモUIMカードを認識できないとき
  - 自動起動の間隔が短すぎたとき
  - オールロック中、おまかせロック中、個人情報表示制限中
  - IP（情報サービス提供者）によってiアプリの使用を停止されているとき
- 複数のiアプリを「繰り返し」を変更して同時刻に自動起動するように設定しても、設定時刻に起動するのはいずれか1つです。起動できなかったiアプリの情報は自動起動失敗履歴に記録されますが、待受画面にお知らせ情報（→p.25）とは表示されません。

iアプリの自動起動失敗時の履歴表示

iアプリの自動起動に失敗したときに、待受画面にお知らせ情報（→p.25）とが表示され、iアプリ名、日時、自動起動失敗理由が記録されます。〈自動起動失敗履歴〉

- 最大20件記録されます。20件を超えると古いものから順に消去されます。
- 自動起動失敗履歴を表示するか、次の自動起動が成功すると、待受画面のお知らせ情報（→p.25）とが消えます。

1 **待受画面で(メニュー)▶「8 iアプリを使う」▶「3 iアプリの履歴を表示する」▶「1 自動起動失敗履歴」を押す**

自動起動失敗履歴一覧が表示されます。
(決定)を押すとメニュー画面に戻ります。

- 履歴を削除するときは(電話帳)▶「1削除する」を押します。

サイトやメールからiアプリを起動する

サイトやiモードメール、トルカのリンク項目を利用してiアプリを起動できます。〈連携起動〉

1 **サイトやiモードメールのiアプリを連携起動できるリンク項目を選択▶(決定)▶「1 起動する」を押す**

iアプリが起動します。

お知らせ

- 連携起動するiアプリがFOMA端末に保存されていない場合は、起動できません。ただし、iアプリによっては、サイトからダウンロード後、保存されていなくてもすぐに起動するものがあります。
- メールから連携起動する場合、部分保存したiアプリは起動できません。
- サイトからダウンロード後すぐに起動するiアプリは、起動中に通信するかどうかの確認画面が表示される場合があります。
- FOMA端末に保存できないiアプリもあります。
- 連携起動の設定を「許可しない」に設定している場合は起動できません。→p.274

iアプリ待受画面を操作する

待受画面に設定したiアプリを操作できます。〈iアプリ待受画面〉

iアプリ待受画面の設定

待受画面にiアプリを表示するように設定します。iアプリ待受画面動作中に自動的に通信するかどうかも設定できます。

- 対応しているiアプリのみ設定できます。

1 **待受画面で(メニュー)▶「8 iアプリを使う」▶「2 iアプリを設定する」▶「3 iアプリ待受画面を設定する」を押す**

iアプリ待受画面の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **iアプリ待受画面**：待受画面に設定するiアプリを設定します。テロップ表示設定を「表示する」にしている場合は、テロップ表示が解除されます。

2 **通信を設定**：設定したiアプリ待受画面が自動的に通信することを許可するかどうかを設定します。

- 通信しないiアプリでは設定できません。

■ すでにiアプリ待受画面を設定しているとき

iアプリ待受画面の操作選択画面が表示されます。通信の設定や待受画面の解除などができます。

項目の意味は次のとおりです。

1 **通信を設定する**：「通信を設定」と同様です。

2 **終了する**：iアプリ待受画面が動作中の場合は、動作を中止します。

3 **解除する**：iアプリ待受画面の設定を解除します。解除すると、テロップ表示設定が「表示する」に設定されます。

2 「1 iアプリ待受画面」または「2 通信を設定」を押す

■ iアプリ待受画面を設定する場合：

①「1 iアプリ待受画面」▶設定するiアプリを選択▶決定を押す

iアプリ待受画面に設定するかどうかの確認画面が表示されます。

②「1 設定する」を押す

iアプリ待受画面の設定画面に戻ります。

■ 通信を許可するかどうかを設定する場合：「2 通信を設定」▶「1 許可する」または「2 許可しない」を押す

iアプリ待受画面の設定画面に戻ります。

3 電話帳を押す

iアプリ待受画面の設定をした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- iアプリ待受画面表示中は、ディスプレイ上部に[iα]または[iα]がグレーで表示されます。

お知らせ

- iアプリ待受画面を設定中にFOMA端末の電源を入れると、iアプリ待受画面を起動するかどうかの確認画面が表示されます。「1 起動する」を押すか、約5秒間何も操作しないと起動します。「2 起動しない」を押すとiアプリ待受画面を解除します。
  自動電源ON設定によって電源が入った場合は確認画面は表示されず、自動的にiアプリ待受画面が起動します。
- 通信を行うiアプリをiアプリ待受画面に設定した場合、電波状況などにより正しく動作しないことがあります。
- 待受画面にお知らせ情報や新着情報が表示されると、iアプリ待受画面は表示されません。情報を確認すると、表示されます。
- オールロック中、おまかせロック中、個人情報表示制限中、開閉ロック中は、iアプリ待受画面は一時的に解除され、お買い上げ時の画像が表示されます。
- iアプリ待受画面が解除されるようなエラーが発生すると、解除するかどうかの確認画面が表示されます。「1 解除する」を押すと解除され、異常終了履歴に記録されます。

iアプリ待受画面のiアプリを起動

待受画面に設定したiアプリを起動します。

1 iアプリ待受画面で戻る iチャネル▶iアプリを操作する

ディスプレイ上部の[iα]または[iα]がグレーから黒になり点滅します。

iアプリを終了してiアプリ待受画面に戻る

iアプリを終了してiアプリ待受画面に戻します。

1 iアプリ動作中に▶「1 終了する」を押す

ディスプレイ上部の[iα]または[iα]が黒からグレーに変わります。

iアプリを終了してiアプリ待受画面に戻る方法は、iアプリによって異なります。

- 「2 解除する」を押すとiアプリ待受画面が解除されます。決定を押すか、約5秒たつとディスプレイ上部の[iα]または[iα]が消えた待受画面に戻ります。

iアプリ待受画面の終了履歴を表示

iアプリ待受画面が解除されるようなエラーが発生したときに、iアプリ名と日時が記録されます。

〈異常終了履歴〉

- 最大20件記録されます。20件を超えると古いものから順に消去されます。

1 待受画面でメニュー▶「8 iアプリを使う」▶「3 iアプリの履歴を表示する」▶「2 異常終了履歴」を押す

異常終了履歴一覧が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

- 履歴を削除するときは電話帳▶「1 削除する」を押します。

iアプリの管理

iアプリを最新にしたり、削除したり、ソフトを並べ替えたり、iアプリをより使いやすくするためのさまざまな機能があります。

iアプリを最新にする

iアプリが更新されている場合は最新にできます。
・パケット通信料がかかります。

1 待受画面でiを1秒以上▶iアプリを選択▶メニュー▶「3最新にする」を押す

最新にするかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1最新にする」を押す

ダウンロード中画面が表示されます。ダウンロードが完了すると、ダウンロードが完了した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとダウンロードしたソフトを今すぐ使用するかどうかの確認画面が表示されます。

- iアプリによっては、携帯電話情報を送信するかどうかの確認画面が表示される場合があります。→p.217「サイトの表示」のお知らせ
  また、ダウンロードするかどうかの確認画面やソフトの動作設定画面などの確認画面が表示される場合があります。その場合は、「iアプリをダウンロードする」をご覧ください。→p.270
- iアプリが最新の場合は、最新である旨のメッセージが表示されます。決定を押すと、ソフト一覧に戻ります。

3 「1使用する」を押す

iアプリが起動します。

■ **iアプリを起動しない場合：「2使用しない」を押す**
ソフト一覧に戻ります。

お知らせ

- 最新にすると、iアプリが記録しているゲームスコアなどのデータが消去される場合があります。
- iアプリによっては、使用期間と使用回数によりドコモのサーバへ継続して使用できるかどうかを問い合わせる場合があります。このとき、サーバからiアプリが更新されていると通知された場合は、最新にするかどうかを確認した上で最新にできます。
- iアプリによっては、自動的に最新にするものがあります。

iアプリの削除

保存されているiアプリを削除します。
・「メモ」は削除できません。

〈例〉iアプリを1件削除する

1 待受画面でiを1秒以上押す

ソフト一覧が表示されます。

2 削除するiアプリを選択▶メニュー▶「2削除する」▶「1選択1件」を押す

削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ **全件削除する場合：メニュー▶「2削除する」▶「2全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**

3 「1削除する」を押す

削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとソフト一覧に戻ります。

- メール連動型iアプリを削除する場合は、メールフォルダも削除するかどうかの確認画面が表示されます。
  「1削除する」※：メールフォルダとフォルダ内のメールも削除されます。
  「2削除しない」：iアプリのみ削除されます。
  「3元の画面に戻る」：削除せずに、ソフト一覧に戻ります。
  ※ メールフォルダ内に保護されているメールがある場合は、iアプリやメールフォルダは削除できません。

・起動ソフト設定（→p.274）の項目に設定されているｉアプリを削除するときは、削除するかどうかの確認画面が表示されます。「1削除する」を押すと削除され、起動ソフト設定の外部機器接続は「設定なし」に設定されます。
・microSDカード内のデータを使用するｉアプリを削除する場合は、microSDカード内のデータも削除するかどうかの確認画面が表示されることがあります。
「1削除する」：microSDカード内のデータも削除されます。
「2削除しない」：ｉアプリのみ削除されます。
「3元の画面に戻る」：削除せずに、ソフト一覧に戻ります。

お知らせ

・ｉアプリのみ削除し、メール連動型ｉアプリ用のフォルダを残した場合は、メールフォルダー覧のサブメニューからメールを表示できます。→p.170、p.174

ｉアプリの並び順変更

ソフト一覧の並び順を並べ替えます。

1 待受画面でi-αを1秒以上▶メニュー▶「6並び順を変更」を押す

並び順の選択画面が表示されます。

2 「1使用日時順」または「2名前順」を押す

並び順を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと、選択した並び順でｉアプリが並び替わります。

お知らせ

・使用日時は、日付時刻設定で設定されている日時で記録されます。
・ｉアプリ名に全角や半角、英字が混在していると、「名前順」の並べ替えた結果が、50音順にならない場合があります。

ｉアプリの保存容量の確認

FOMA端末本体にｉアプリが保存できる領域のサイズや、空き領域のサイズなどを表示します。

・空き容量のサイズは、画像や動画／ｉモーション、メロディ、マチキャラ、トルカの保存状況によっても変わります。
・使用領域には、保存されているｉアプリの容量と、ｉアプリを管理する為のシステム領域の合計が表示されています。ｉアプリを管理する為のシステム領域として、常に約0.5Mバイトの領域が使用された状態となっています。

1 待受画面でi-αを1秒以上▶メニュー▶「7保存容量を確認」を押す

保存容量が表示されます。決定を押すとソフト一覧に戻ります。

・画面の見かた→p.300「画像の保存容量の確認」

ｉアプリからさまざまな機能を利用する

ｉアプリを利用してさまざまな機能を利用できます。

・それぞれの機能に対応したｉアプリをあらかじめダウンロードしておく必要があります。
・ｉアプリによっては、操作方法が異なったり、利用できない場合があります。

ｉアプリから電話をかける

ｉアプリから電話をかけられます。

1 電話発信機能を起動する

電話をかけるかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1電話をかける」を押す

電話がかかります。

・「2電話をかけない」を押すとｉアプリの画面に戻ります。

iアプリからのカメラ機能の利用

iアプリからカメラを利用できます。

1 **iアプリを操作してカメラ撮影を行う**

- 写真撮影→p.252
- ビデオ撮影→p.256

お知らせ

- iアプリからカメラを起動した場合、撮影した写真またはビデオは、iアプリ内（iアプリによってはそれぞれ写真・画像一覧のアルバム、ビデオ・音声一覧の「iモード」アルバム、または追加したアルバム）に保存されます。また、自動的にサーバへ送られる場合があります。

iアプリからのバーコードリーダーの利用

iアプリからバーコードリーダーを利用できます。

1 **iアプリを操作してコードを読み取る**

- 読み取ったデータはiアプリで利用、保存されます。
- バーコードリーダー→p.264

iアプリからの赤外線通信の利用

iアプリから赤外線通信を利用できます。

- 相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できない場合があります。

1 **赤外線通信するかどうかの確認画面で「1通信する」を押す**

- 赤外線通信によってiアプリ起動データを受信し、iアプリを起動することもできます。
- 赤外線通信→p.333

iアプリからのトルカの利用

iアプリからトルカを保存したり、保存してあるトルカを使用／検索したりできます。

〈例〉保存する

1 **トルカ保存の確認画面で「1保存する」を押す**

トルカ一覧の「トルカフォルダ」に保存されます。

■ 上書き保存する場合：トルカ保存の確認画面で「2上書き保存する」▶フォルダを選択▶決定▶上書きするトルカを選択▶決定を押す

■ 表示する場合：トルカ保存の確認画面で「4トルカを表示」を押す